

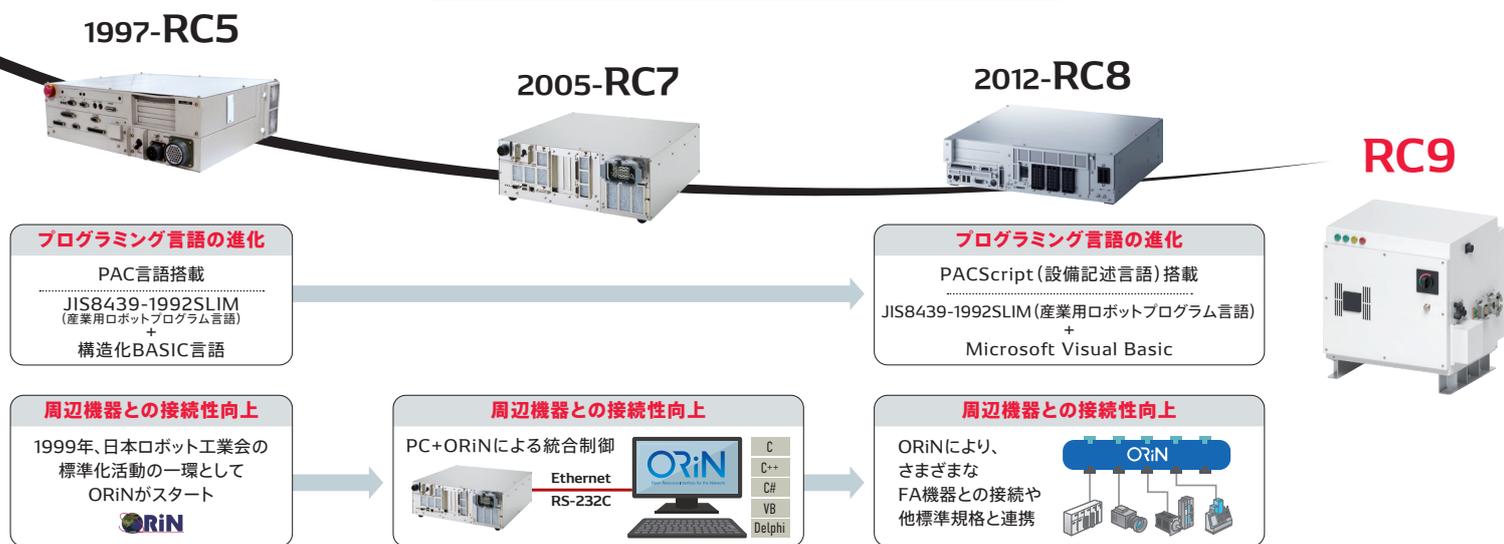
OPEN PLATFORM

進化を続けるオープンプラットフォーム

私たちは、誰もが使いやすいロボットを目指し、開発環境の標準化およびオープン化を意識したロボットコントローラを開発してきました。RC9/CRC9は、これまでの開発環境を継承しながら、ロボット制御の高度化・複雑化が進む設備に順応するロボットコントローラです。開発環境の開放を進めれば進めるほど使い慣れた言語で必要な機器を自由につなげられるようになり、ユーザーにとってのメリットはますます拡大していきます。

※CRC9はRC9をベースに開発されたCOBOTTA PRO専用のコントローラです。

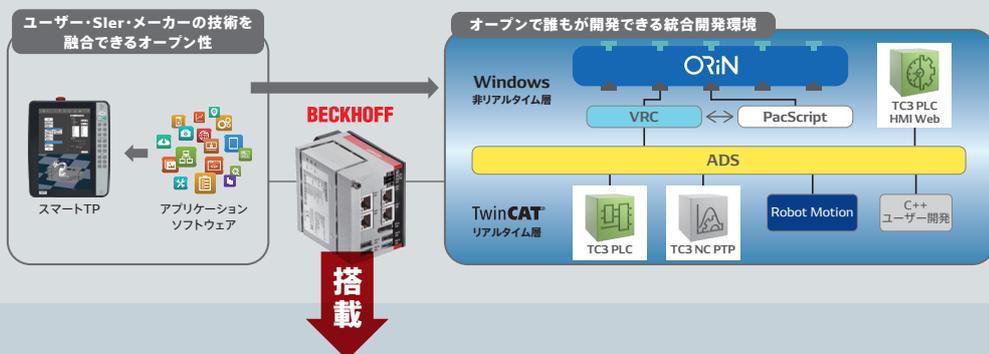
20年以上続くオープン化への挑戦



進化した“オープン化”で統合開発環境と設備の統合制御を実現

オープンな開発環境

RC9は、BECKHOFF社のIPCを搭載しており、TwinCATの拡張性を活かしたさまざまな統合開発環境に対応。ロボット言語のみでなく、ユーザーが使い慣れた汎用言語(ラダーやC++など)を使ったロボットやFA機器の制御を実現します。



シンプルな設備統合制御

アプリケーションに応じて最適なソフトウェアや周辺機器を選べ、システム全体を統合できる拡張性を備えているため、Oneコントローラによる設備統合制御を実現。高難度作業から単純作業まで自動化領域を拡大します。

